

# 新潟日報で紹介されました！

新潟日報  
2003年12月 25日付



腎臓移植で「人生が開けた」  
馬場 光雄さん(58) 南浦下田村



**「T&Y」お披露目ライブ**  
脳死ドナーの妻がバンドのマネジャー

腎臓移植法に基づいてグラザヴィエで披露された「T&Y」のライブの様子。マネジャーの妻がバンドのマネジャーとして活躍している。ライブは、腎臓移植医療への理解を深め、音楽で支え合うことを目指している。

山根さん(58)は、腎臓移植を受けた。移植手術は、心臓が停止したドナーの臓器を提供した。移植手術は、心臓が停止したドナーの臓器を提供した。移植手術は、心臓が停止したドナーの臓器を提供した。

好きなだけ水が飲める。食事もおいしい。昨年十月に腎臓移植を受けた馬場光雄さん(58)南浦下田村。十九年九月に及ぶ人工透析から解放された。数年前から体の衰弱を感じて死期を覚悟し、妻も病気で亡くなった。移植によって「人生が開けた」。亡くなった腎臓提供者(ドナー)に感謝し、十月には佐渡赤泊村で開かれた臓器移植フォーラムで体験を発表した。「移植医療への理解を広げることが私の役目。第二の人生の目標を見つけた」。

## 臓器移植

**心に刻んだ生命の尊厳**  
透析19年余 解放を喜ぶ

「命のリレー」なんぞ昔日間、光雄さんは移植を、素直に喜べなくて単純に言葉をまろく、難な心境で手術を待った。「ドナーに申し訳とじゃない。慎重に言いた。そのとき、異外の「ない」とさえ思った。ドナーの名前も住所も境遇も知らされていなかった。移植手術は命の尊厳に満ちた行為を、生かすだけでなく、心に残る。移植手術は命の尊厳に満ちた行為を、生かすだけでなく、心に残る。移植手術は命の尊厳に満ちた行為を、生かすだけでなく、心に残る。

今夏、中越地方の40代男性が心停止後、腎臓と眼球を移植のために提供した。生前、本人が記した臓器提供意思表示カードの意思を、家族が尊重した。腎臓と、眼球から取りだした角膜は2人ずつ、合わせて4人に移植された。男性の妻、母、子どもたちは声をそろえる。「夫は、息子は、お父さんは、誰かの元で生きている」。

今夏、心停止下で腎臓や眼球を提供したドナーの臓器提供意思表示カードを見る家族

**取材を終えて**  
県内で今年、心停止下で臓器を提供したドナーは2人(昨年ゼロ)。移植を受けた人は4人(向二人)。一方、県内では腎臓移植を希望している患者は約四百人。再生医療や人工臓器への期待も聞かれる。中、現実に移植が難しい存在は「私たちが大切にしたい」と体験を語り始めた。その言葉に耳を傾け、命を贈る意味をさらに考えた。(学芸部・中村茂)

**本人の意思を尊重**  
40代今夏腎臓と眼球提供

「命のリレー」なんぞ昔日間、光雄さんは移植を、素直に喜べなくて単純に言葉をまろく、難な心境で手術を待った。「ドナーに申し訳とじゃない。慎重に言いた。そのとき、異外の「ない」とさえ思った。ドナーの名前も住所も境遇も知らされていなかった。移植手術は命の尊厳に満ちた行為を、生かすだけでなく、心に残る。移植手術は命の尊厳に満ちた行為を、生かすだけでなく、心に残る。

## 県内の臓器提供及び移植の状況

腎臓移植希望者(16.3.31現在)  
368人(男245人 女123人)・日本臓器移植ネットワーク登録者

(1) 献腎提供者者、献腎移植者、献腎移植待機者の状況 平成16年3月31日現在(人)

年度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	累計
献腎提供者	全国 86	94	90	85	82	65	84	64	86	736
新潟県	1	0	0	1	0	1	2	0	5	10
献腎移植者	全国 161	180	166	158	148	152	161	106	166	1,398
新潟県	4	3	5	4	2	4	4	2	10	38
献腎移植待機者	全国	14,990	15,273	13,291	13,448	13,206	13,013	12,862	12,468	
新潟県		445	483	483	479	444	426	401	368	

(2) 献眼登録者・献眼者・移植者・待機者の状況 平成16年3月31日現在(人)

年度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	累計
献眼登録者	997	1,047	970	743	994	1,090	1,209	756	717	22,154
献眼者	9	11	10	11	7	13	8	7	6	364
移植者	5	14	15	19	15	18	13	11	12	526
献眼待機者	103	98	97	94	103	98	101	24	24	

(3) 角膜移植待機者の状況 平成16年3月31日現在(人)

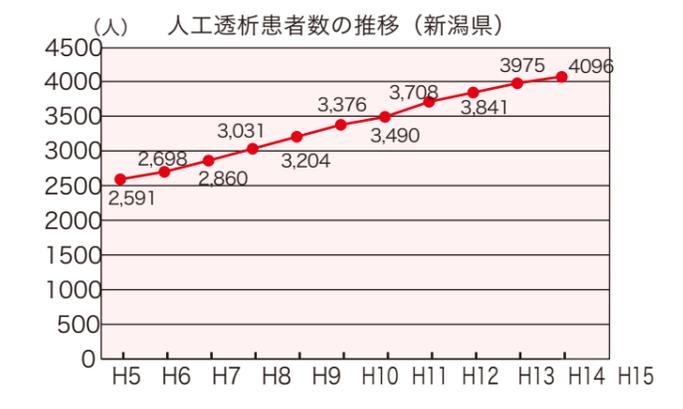
	全国	新潟県
角膜移植待機者	4,661	24
うちH15年度角膜移植者	1,488	12

(4) あっせんに係る活動実績 (平成15年度)

月日	内容	結果
15. 5. 17	受腎情報(県外の病院より)	無 成立(県内病院で1腎移植)
15. 7. 11	提供情報及び受腎情報(県内の病院)	有 成立(県内病院で2腎及び2眼移植)
15. 8. 2	提供情報及び受腎情報(県内の病院)	無 成立(県内病院で1腎、県外病院で1腎及び2眼県内病院移植)
15. 9. 3	提供情報(県内の病院)	無 不成立(医学的適応外)
15. 12. 6	提供情報(県内の病院)	無 不成立(医学的適応外)
15. 12. 27	提供情報(県内の病院)	無 不成立(医学的適応外)
16. 1. 19	提供情報及び受腎情報(県内の病院)	有 成立(県内病院で2腎及び2眼移植)
16. 2. 9	提供情報及び受腎情報(県内の病院)	有 成立(県内病院で2腎及び2眼移植)
16. 3. 4	提供情報及び受腎情報(県内の病院)	有 成立(県内病院で2腎移植)
16. 3. 11	提供情報及び受腎情報(県内の病院)	有 成立(腎は医学的適応外、1眼県内病院で移植)

(5) 人工透析患者の状況

腎不全のため人工透析を行っている患者さんは年々増加しています。(下図)  
腎不全の唯一の根本治療法は腎移植であり、多くの患者さんがこれを待ち望んでいます。



- 【財団法人新潟県臓器移植推進財団役員名簿】**  
平成16年6月4日現在  
理事長 荒川正昭(新潟県福祉保健部参与・独立行政法人大学入試センター理事長)  
副理事長 阿部春樹(新潟大学大学院医歯学総合研究科(眼科学)教授)  
常務理事 平沢由平(信濃国学院顧問) 神保和男(新潟県福祉保健部長)  
理事 山本正治(新潟大学医学部長・大学院医歯学総合研究科長) 高橋公太(新潟大学大学院医歯学総合研究科(泌尿器科学)教授) 下條文武(新潟大学医歯学総合病院院長・新潟県医師会会長) 渡部 透(新潟県医師会副会長) 薄田芳丸(新潟県眼科医会理事) 大野 晋(新潟県眼科医会長) 大森 伯(新潟県透析医会長) 吉田和清(新潟市民病院診療部医療参事(腎臓原科部長)) 小川竹二(新潟県市長会長) 西川正純(新潟県市長会代表) 樋山桑男(新潟県町村会長) 渡邊藤十郎(新潟県社会福祉協議会長) 阿部靖夫(新潟県ライオンズ・アイバンク協議会理事長) 渡部ミイ(新潟県地区衛生組織連合会会長) 阿部俊幸(十日町地域振興局健康福祉部長)  
監事 小林 孝(元新潟県身体障害者団体連合会常務理事) 若井幹子(新潟県成人病予防協会常任理事)  
顧問 岩田和雄(新潟大学名誉教授) 大石正夫(白根健生病院眼科部長)  
**【財団法人新潟県臓器移植推進財団評議員名簿】**  
平成16年6月4日現在  
評議員 西 慎一(新潟大学医歯学総合病院血液浄化療法部助教授) 齋藤和英(新潟大学医歯学総合病院泌尿器科講師) 笹川智幸(新潟大学医歯学総合病院材料部助手) 阿部昌洋(新潟県医師会理事・新潟県立吉田病院院長) 森下英夫(長岡赤十字病院泌尿器科部長) 望月綾子(新潟県看護協会会長) 佐々木隆(新潟県腎臓病患者友の会事務局長) 田中一郎(新潟県ライオンズ・アイバンク協議会副理事長) 堀内義信(新潟県厚生農業協同組合連合会理事) 養輪紀子(新潟日報社論説委員) 石川 学(敬和学園高等学校社会科教諭)

## 財団の主な活動

当財団では、県民の皆様へ臓器移植についてご理解とご協力を頂くための普及啓発活動を行っています。

- 【普及啓発活動】**
- ・臓器移植意思表示カードの配布
  - ・ラジオ放送 (FM-PORT 79.0MHz 9~10月夕方放送予定) による広報
  - ・ポスターやパンフレットによる広報
  - ・臓器移植コーディネーターによる講演等

## お知らせ

### 「臓器移植フォーラム2004in長岡」

テーマ 臓器移植って何?  
とき 平成16年10月3日(日) 午後1時から3時まで  
ところ 長岡赤十字病院 看護専門学校講堂(長岡市寺島町297-1)  
内容 献腎提供者・献腎移植者の体験発表  
ミニコンサート、コント&トークショー  
出演者 NAMARAのメンバー、移植医、移植者、臓器移植コーディネーターなど  
入場無料

**【賛助会員加入のお願い】**  
当財団の活動は基本財産の運営益と善意の賛助会費及び寄付金で行っています。  
○賛助会のご加入、ご継続よろしくお願致します。  
☆賛助会員(年会費)  
法人1口 10,000円 個人1口 1,000円  
(ご入金は郵便振替または銀行振込でお願いします)  
北越銀行県庁支店 普237932  
財団法人 新潟県臓器移植推進財団